

## 花輪、十和田、小坂3高校統合

# 校名5案を公表

県教育庁

県教育庁は8日、2024年4月開校の花輪、十和田、小坂の3高校を統合した学校の校名候補5案を明らかにした。県教育庁がさらに検討し、来年2月2日の県教育委員会会議で最終候補1案を公表する予定。6月県議会に校名を

盛り込んだ県立高校設置条例改正案を提出する。同日開かれた県教委会議で、高校教育課が説明した。

5案は▽かつの▽鹿角▽鹿角青峰▽鹿角清峰▽鹿角未来と「鹿角」は地域に根差した

教育活動と人材育成への期待を込めた。「鹿角青峰」は鹿角の空の爽やかさやまやまに囲まれた風景、「鹿角清峰」は米代川の清流と奥羽山脈が際立つ自然豊かな地域の風景をそれぞれ表した。「鹿角未来」は、未来へ羽ばたく学校五つに絞った。

(川村巴)

になってほしいとの思いでネーミングした。校名は8月から2カ月間公募。全国から1031件の応募があり、校名数は574件に上った。県教育庁は1月下旬にかけ、3校それぞれで生徒やPTA、同窓会などによる合同意見交換会、教職員からの意見聴取を実施。これらの意見を踏まえ、▽親しみが持てる▽将来にわたって通用する▽覚えやすく、響きが良い▽いずれかの高校に偏らないなどを考慮して校名案を

統合高には普通科と産業工学科を設置。普通科は2年から大学進学など進路に応じ3コースに分かれる。産業工学科は、ものづくりなど地域産業への就職や工学系大学への進学を目指す。

県教委会議ではこのほか、文化財保護意識の醸成や官民連携による誘客推進などを盛り込んだ「秋田の縄文遺跡群保存活用基本構想」の案も示された。パブリックコメント(意見公募)を踏まえて本年度末までに成案化する。